

# IMAGE DATA MANAGEMENT SYSTEM, DATA RECORDING MEDIUM, TERMINAL, SERVER, IMAGE DATA MANAGEMENT METHOD AND RECORDING MEDIUM RECORDING IMAGE DATA MANAGEMENT PROGRAM

Publication number: JP2002073461

Publication date: 2002-03-12

Inventor: SUZUKI TADAO; EBATA HIROTO; AOKI YASUO

Applicant: DIGIPRI KK

Classification:

- international: G06K19/00; G06F12/00; G06F13/00; G06F17/30;  
G06K17/00; G06Q10/00; G06Q30/00; H04N1/00;  
G06K19/00; G06F12/00; G06F13/00; G06F17/30;  
G06K17/00; G06Q10/00; G06Q30/00; H04N1/00; (IPC1-  
7): G06F13/00; G06F12/00; G06F17/30; G06F17/60;  
G06K17/00; G06K19/00; H04N1/00

- European:

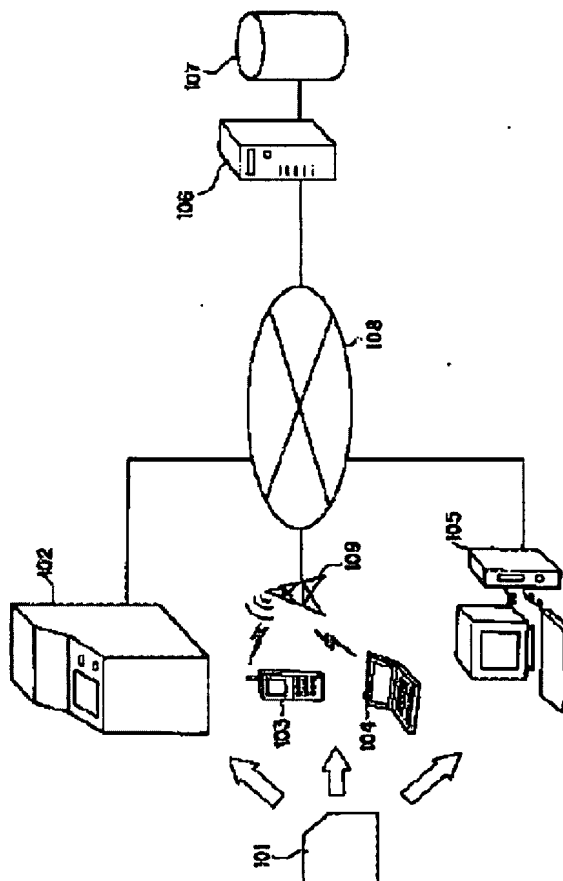
Application number: JP20000264095 20000831

Priority number(s): JP20000264095 20000831

Report a data error here

## Abstract of JP2002073461

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an image data management system, a data recording medium, a terminal, a server, an image data management method and a recording medium recording an image data management program which efficiently manage image data stored in the data recording medium and increase the convenience or a user of the data recording medium. **SOLUTION:** This image data management system comprises the following: a server 106 which has a database 107 storing the image data; a data recording medium 101 which is a data recording medium for storing the image data and also stores a destination address on a network for identifying a server in which the stored image data is to be stored; and a terminal 102, a portable telephone 103, a mobile terminal 104 and a personal computer 105 which transmits the image data stored in the data recording medium 101 to a server indicated by the destination address stored in the data recording medium 101.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号  
特開2002-73461  
(P2002-73461A)

(43)公開日 平成14年3月12日(2002.3.12)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	デマコト*(参考)
G 0 6 F 13/00	5 4 7	C 0 6 F 13/00	5 4 7 V 5 B 0 3 6
12/00	5 4 5	12/00	5 4 5 M 5 B 0 4 9
17/30	1 7 0	17/30	1 7 0 B 5 B 0 6 8
17/60	3 1 8	17/60	3 1 8 H 5 B 0 7 6
	5 0 4		5 0 4 5 B 0 8 2
審査請求 未請求 請求項の数41 O L (全 18 頁) 最終頁に続く			

(21)出願番号 特願2000-264095(P2000-264095)

(22)出願日 平成12年8月31日(2000.8.31)

(71)出願人 597088029

デジプリ株式会社

東京都港区赤坂二丁目17番22号

(72)発明者 鈴木 忠夫

東京都港区赤坂二丁目17番22号 デジプリ  
株式会社内

(72)発明者 江端 浩人

東京都港区赤坂二丁目17番22号 デジプリ  
株式会社内

(74)代理人 100085006

弁理士 世良 和信 (外1名)

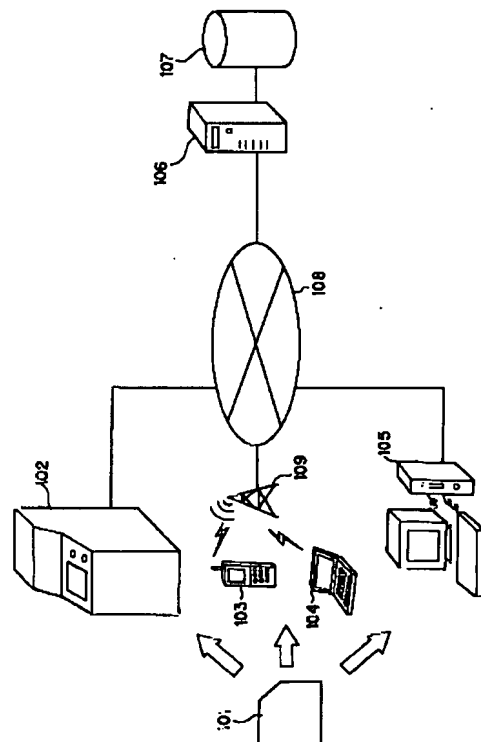
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 画像データ管理システム、データ記録媒体、端末、サーバ、画像データ管理方法及び画像データ管理プログラムを記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】 データ記録媒体に格納された画像データを効率的に管理すると共に、データ記録媒体の利用者の利便性を向上させる画像データ管理システム、データ記録媒体、端末、サーバ、画像データ管理方法及び画像データ管理プログラムを記録した記録媒体を提供する。

【解決手段】 画像データを格納するデータベース107を備えるサーバ106と、画像データを格納するデータ記録媒体であって、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体101と、データ記録媒体101に格納された画像データを、データ記録媒体101に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する端末102、携帯電話103、モバイル端末104及びパソコン105とを備える。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像データを格納する少なくとも1以上のサーバと、

画像データを格納するデータ記録媒体であって、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納した少なくとも1以上のデータ記録媒体と、

前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する少なくとも1以上の端末とを備えることを特徴とする画像データ管理システム。

【請求項2】 前記サーバは、前記データ記録媒体毎に、該データ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保することを特徴とする請求項1に記載の画像データ管理システム。

【請求項3】 前記データ記録媒体に格納された画像データを、該データ記録媒体の所有者を識別するための情報と共に前記サーバに格納することを特徴とする請求項1又は2に記載の画像データ管理システム。

【請求項4】 前記端末は、前記サーバに格納された画像データに対する画像データ処理の指示を入力するため入力手段を備えることを特徴とする請求項1から3のいずれか1項に記載の画像データ管理システム。

【請求項5】 前記データ記録媒体は、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする請求項1から4のいずれか1項に記載の画像データ管理システム。

【請求項6】 前記データ記録媒体は、前記端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項1から5のいずれか1項に記載の画像データ管理システム。

【請求項7】 前記データ記録媒体は、前記端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項1から6のいずれか1項に記載の画像データ管理システム。

【請求項8】 前記データ記録媒体は、前記端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする請求項1から7のいずれか1項に記載の画像データ管理システム。

【請求項9】 画像データを格納するデータ記録媒体であって、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したことを特徴とするデータ記録媒体。

【請求項10】 前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示

されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする請求項9に記載のデータ記録媒体。

【請求項11】 前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項9又は10に記載のデータ記録媒体。

【請求項12】 前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項9から11のいずれか1項に記載のデータ記録媒体。

【請求項13】 前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする請求項9から12のいずれか1項に記載のデータ記録媒体。

【請求項14】 格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に格納された画像データを読み出し、

該読み出した画像データを前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信することを特徴とする端末。

【請求項15】 前記データ記録媒体は、前記端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする請求項14に記載の端末。

【請求項16】 前記データ記録媒体は、前記端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項14又は15に記載の端末。

【請求項17】 前記データ記録媒体は、前記端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項14から16のいずれか1項に記載の端末。

【請求項18】 前記データ記録媒体は、前記端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする請求項14から17のいずれか1項に記載の端末。

【請求項19】 格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保することを特徴とするサーバ。

【請求項20】 画像データを格納するデータ記録媒体に、該格納されている画像データを格納させるサーバを

識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納する工程と、  
前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する工程と、  
前記送信された画像データを、サーバに格納する工程とを備えることを特徴とする画像データ管理方法。

【請求項21】 前記サーバ上において、前記データ記録媒体毎に、該データ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保する工程を備えることを特徴とする請求項20に記載の画像データ管理方法。

【請求項22】 前記データ記録媒体に格納された画像データを、該データ記録媒体の所有者を識別するための情報と共に前記サーバに格納する工程を備えることを特徴とする請求項20又は21に記載の画像データ管理方法。

【請求項23】 前記サーバに格納された画像データに対する画像データ処理を指示する工程を備えることを特徴とする請求項20から22のいずれか1項に記載の画像データ管理方法。

【請求項24】 画像データを格納するデータ記録媒体に、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納する工程を備えることを特徴とする画像データ管理方法。

【請求項25】 格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に格納された画像データを読み出す工程と、  
該読み出した画像データを前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する工程とを備えることを特徴とする画像データ管理方法。

【請求項26】 サーバ上において、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保する工程を備えることを特徴とする画像データ管理方法。

【請求項27】 前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する工程が、  
前記データ記録媒体に格納された、前記端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムに基づいて行なわれることを特徴とする請求項20から26のいずれか1項に記載の画像データ管理方法。

【請求項28】 前記データ記録媒体は、  
前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項20から27のいずれか1項に記載の画像データ管理方

法。

【請求項29】 前記データ記録媒体は、  
前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注させるためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項20から28のいずれか1項に記載の画像データ管理方法。

【請求項30】 前記データ記録媒体は、  
前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする請求項20から29のいずれか1項に記載の画像データ管理方法。

【請求項31】 コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、

画像データを格納するデータ記録媒体に、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納するステップと、

前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信するステップと、  
前記送信された画像データを、サーバに格納するステップとを備えることを特徴とする画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項32】 前記サーバ上において、前記データ記録媒体毎に、該データ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保するステップを備えることを特徴とする請求項31に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項33】 前記データ記録媒体に格納された画像データを、該データ記録媒体の所有者を識別するための情報と共に前記サーバに格納するステップを備えることを特徴とする請求項31又は32に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項34】 前記サーバに格納された画像データに対する画像データ処理を指示するステップを備えることを特徴とする請求項31から33のいずれか1項に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項35】 コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、

画像データを格納するデータ記録媒体に、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納するステップを備えることを特徴とする画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項36】 コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体

であって、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に格納された画像データを読み出すステップと、

該読み出した画像データを前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信するステップとを備えることを特徴とする画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項37】 コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、

格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に対応した記憶領域を、サーバ上において予め確保するステップを備えることを特徴とする画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項38】 前記データ記録媒体は、前記端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする請求項31から37のいずれか1項に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項39】 前記データ記録媒体は、前記端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項31から38のいずれか1項に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項40】 前記データ記録媒体は、前記端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする請求項31から39のいずれか1項に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項41】 前記データ記録媒体は、前記端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする請求項31から40のいずれか1項に記載の画像データ管理プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、画像データを管理する際に適用して好適な画像データ管理システム、データ記録媒体、端末、サーバ、画像データ管理及び画像データ管理プログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】デジタルスチールカメラ（通称：デジタルカメラ）で撮影を行なう場合、撮影されたデジタル画像はカメラに付帯したいわゆる記録メディアと呼ばれる記録媒体にデジタルデータとして保存されている。

【0003】記録メディアに保存された画像データは、随時再生、消去が可能のため、撮影者は画像データを紙にプリントした後、このデータを別の記録媒体に保存し、このデータを記録メディアから消去して、新しい画像データを保存（格納）することが可能である。

【0004】また、別な記録媒体に保存する場合、その記録媒体としてはパソコンのハードディスク、フロッピー（登録商標）ディスクや、CD-R、MOなど種々の記録媒体に保存することができる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかし、このような記録媒体に画像データを保存（格納）した場合であっても、画像の保存管理は各人がそれぞれ行うことになる。

【0006】しかも、記録媒体が多岐にわたっていることや、データ記録媒体は書き換えが可能であるため、データ記録媒体に画像データを保存していたことを忘れてしまい、画像データの上に新しい画像データを上書きすることで、もとのデータを消去してしまうことがある。

【0007】そこで、こうした画像データを効率的に保存管理することが切望されてきている。

【0008】本発明は上記事情に鑑みなされたもので、デジタルカメラに付帯した記録メディアをあらかじめ特定した上で、その特定されたメディアがあるサーバ上で一定のエリアを確保することによって、そのメディアに保存されたデータがサーバ上のそのエリアに保存されるものであり、その目的とするところは、データ記録媒体に格納された画像データを効率的に管理すると共に、データ記録媒体の利用者の利便性を向上させる画像データ管理システム、データ記録媒体、端末、サーバ、画像データ管理及び画像データ管理プログラムを記録した記録媒体を提供することにある。

【0009】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明に係る画像データ管理システムは、画像データを格納する少なくとも1以上のサーバと、画像データを格納するデータ記録媒体であって、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納した少なくとも1以上のデータ記録媒体と、前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する少なくとも1以上の端末とを備えることを特徴とする。

【0010】また、前記サーバは、前記データ記録媒体毎に、該データ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保することを特徴とする。

【0011】また、前記データ記録媒体に格納された画像データを、該データ記録媒体の所有者を識別するための情報と共に前記サーバに格納することを特徴とする。

【0012】また、前記端末は、前記サーバに格納された画像データに対する画像データ処理の指示を入力する

ため入力手段を備えることを特徴とする。

【0013】また、前記データ記録媒体は、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0014】また、前記データ記録媒体は、前記端末上において、World-WideWebを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0015】また、前記データ記録媒体は、前記端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0016】また、前記データ記録媒体は、前記端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0017】さらに、本発明に係るデータ記録媒体は、画像データを格納するデータ記録媒体であって、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したことを特徴とする。

【0018】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0019】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、World-WideWebを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0020】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0021】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0022】さらに、本発明に係る端末は、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に格納された画像データを読み出し、該読み出した画像データを前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信することを特徴とする。

【0023】また、前記データ記録媒体は、前記端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0024】また、前記データ記録媒体は、前記端末上

において、World-WideWebを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0025】また、前記データ記録媒体は、前記端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0026】また、前記データ記録媒体は、前記端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0027】さらに、本発明に係るサーバは、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保することを特徴とする。

【0028】さらに、本発明に係る画像データ管理方法は、画像データを格納するデータ記録媒体に、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納する工程と、前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する工程と、前記送信された画像データを、サーバに格納する工程とを備えることを特徴とする。

【0029】また、前記サーバ上において、前記データ記録媒体毎に、該データ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保する工程を備えることを特徴とする。

【0030】また、前記データ記録媒体に格納された画像データを、該データ記録媒体の所有者を識別するための情報と共に前記サーバに格納する工程を備えることを特徴とする。

【0031】また、前記サーバに格納された画像データに対する画像データ処理を指示する工程を備えることを特徴とする。

【0032】また、画像データを格納するデータ記録媒体に、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納する工程を備えることを特徴とする。

【0033】また、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に格納された画像データを読み出す工程と、該読み出した画像データを前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する工程とを備えることを特徴とする。

【0034】また、サーバ上において、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保する工程を備えることを特徴とする。

【0035】また、前記データ記録媒体に格納された画

像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信する工程が、前記データ記録媒体に格納された、前記端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムに基づいて行なわれることを特徴とする。

【0036】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0037】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注させるためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0038】また、前記データ記録媒体は、前記データ記録媒体から画像データを読み取る端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0039】さらに、本発明に係る画像データ管理プログラムを記録した記録媒体は、コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、画像データを格納するデータ記録媒体に、該格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納するステップと、前記データ記録媒体に格納された画像データを、前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信するステップと、前記送信された画像データを、サーバに格納するステップとを備えることを特徴とする。

【0040】また、前記サーバ上において、前記データ記録媒体毎に、該データ記録媒体に対応した記憶領域を予め確保するステップを備えることを特徴とする。

【0041】また、前記データ記録媒体に格納された画像データを、該データ記録媒体の所有者を識別するための情報と共に前記サーバに格納するステップを備えることを特徴とする。

【0042】また、前記サーバに格納された画像データに対する画像データ処理を指示するステップを備えることを特徴とする。

【0043】また、コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、画像データを格納するデータ記録媒体に、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納するステップを備えることを特徴とする。

【0044】また、コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先

アドレスを格納したデータ記録媒体に格納された画像データを読み出すステップと、該読み出した画像データを前記データ記録媒体に格納されたあて先アドレスに示されるサーバに送信するステップとを備えることを特徴とする。

【0045】また、コンピュータに画像データの管理を行なわせる画像データ管理プログラムを記録した記録媒体であって、格納されている画像データを格納させるサーバを識別するための、ネットワーク上におけるあて先アドレスを格納したデータ記録媒体に対応した記憶領域を、サーバ上において予め確保するステップを備えることを特徴とする。

【0046】また、前記データ記録媒体は、前記端末に対して、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0047】また、前記データ記録媒体は、前記端末上において、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0048】また、前記データ記録媒体は、前記端末に対して、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムが記録されていることを特徴とする。

【0049】また、前記データ記録媒体は、前記端末上において、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることを特徴とする。

【0050】このように、本発明によれば、データ記録媒体には、格納されている画像データを送信する先のサーバのあて先アドレスが格納されているため、例えば端末でデータ記録媒体から画像データを読み取った際に、データ記録媒体の所有者は、特に意識せずとも、適切なサーバに画像データを送信することができるため、その利便性を向上することができる。

【0051】また、サーバには、データ記録媒体に予め対応した記憶領域を確保しているため、データ記録媒体の所有者は、画像データを確実にサーバ上で管理することができると共に、画像データが格納されるサーバ若しくは送信された画像データの管理者は、データ記録媒体からの画像データを適切に管理することができる。

【0052】また、画像データと共に、データ記録媒体の所有者の識別情報を格納しているため、画像データの管理をより確実にすることができる。

【0053】また、例えば端末から、サーバに格納された画像データの処理を入力することができるため、画像データのプリント処理などを依頼する場合であっても、依頼者は、データ記録媒体を管理する必要がなくなり、依頼者の利便性を向上させることができる。

【0054】また、データ記録媒体に、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムや、World-Wide

Webを閲覧するためのプログラムや、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムや、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されていることから、データ記録媒体を挿入する端末などにこれらプログラムが記録されていなくとも、データ記録媒体を挿入するだけで、データの送信や、WWWのサイトの閲覧や、プリント処理の発注や、決済方法の選択などを実行することができる。

【0055】

【発明の実施の形態】次に、本発明に係る画像データ管理システムの一実施形態について図面を参照して説明する。ただし、以下の本実施形態の画像データ管理システムの説明は、本発明に係るデータ記録媒体、端末、サーバ、画像データ管理方法及び画像データ管理プログラムを記録した記録媒体の実施形態の説明も兼ねるものである。

【0056】図1は、本発明に係る画像データ管理システムの一実施形態の全体概略図である。図1に示されるように、本システムは、データ記録媒体101と、このデータ記録媒体101から画像情報を読み取る、少なくとも1以上の端末102、携帯電話103、PDA (personal digital assistant) 等のモバイル端末104、パソコン105とを備えている。端末102、携帯電話103、モバイル端末104及びパソコン105は、本発明の構成要素たる端末として機能するものである。

【0057】また、端末102及びパソコン105は、ネットワーク108を介して、サーバ106及びデータベース107と接続され、携帯電話103及びモバイル端末104は、無線基地局109からネットワーク108を介して、サーバ106及びデータベース107と接続されている。

【0058】サーバ106及びデータベース107とは一体となって、本発明の構成要素たるサーバとして機能するものである。

【0059】ここで、図1においては、データ記録媒体101、端末102、携帯電話103、モバイル端末104、パソコン105、サーバ106及びデータベース107は、それぞれ1つしか示されていないが、本発明はこのような場合に限定されるものではなく、これらの数は1以上の任意の数であって良い。

【0060】次に、図1に示されるサーバの内部構成について、図2を参照して説明する。図2は、図1に示されるサーバの内部構成のブロック図である。

【0061】図2に示されるように、サーバは、CPU (Central Processing Unit) 201と、入力装置202と、主記憶装置203と、出力装置204と、補助記憶装置205と、クロック装置206とからなる。

【0062】CPU201は別名処理装置として観念される部材であり、演算装置208やシステム内の各装置に命令を送りその動作を制御する制御装置207と、サーバの中心的部分でデジタルデータの演算処理を行う演算装置208とからなる。

【0063】制御装置207は、クロック装置206が発するクロックのタイミングに従い、入力装置202から入力されたデータや予め与えられた手順（例えばプログラムやソフトウェア）を主記憶装置203に読み込み、この読み込んだ内容に基づいて演算装置208に命令を送り演算処理を行わせる。この演算処理の結果は、制御装置207の制御に基づいて、主記憶装置203、出力装置204及び補助記憶装置205等の内部の機器や外部の機器等に送信される。

【0064】入力装置202は、各種データを入力するための部材であり、例えばキーボード、マウス、ポインティングデバイス、タッチパネル、マウスパッド、CCDカメラ、カード読み取り機、紙テープ読み取り装置、磁気テープ装置等が考えられる。

【0065】主記憶装置203は別名メモリとして観念される部材であり、処理装置及び内部記憶装置において、命令を実行するために使われるアドレス可能な記憶空間のすべてを指す部材である。この主記憶装置203は主として半導体記憶素子により構成され、入力したプログラムやデータを格納、保持すると共に、制御装置207の指示にしたがい、この格納保持されているデータを例えばレジスタに読み出す。

【0066】また、主記憶装置203を構成する半導体記憶素子としてはRAM (Random Access Memory) やROM (Read Only Memory) 等からなる。

【0067】出力装置204は、演算装置208の演算結果等を出力するための部材であり、例えばCRT、プラズマディスプレイパネル及び液晶ディスプレイその他の表示装置、プリンタなどの印刷装置、音声出力装置等が該当する。

【0068】さらに、補助記憶装置205は、図1に示されるデータベース107として機能し、主記憶装置203の記憶容量を補うための部材であり、例えば磁気ディスク装置、光ディスク装置、半導体ディスク装置等による、フロッピーディスク、ハードディスク、CD-ROM、CD-R、CD-RW、MO等が該当する。

【0069】ここで、上記各装置は、アドレスバス又はデータバスにより相互に接続されている。

【0070】また、上記主記憶装置203及び補助記憶装置205の個数は各1つに限定されるものではなく、任意の個数であって良い。これら、上記主記憶装置203及び補助記憶装置205の個数が増えればそれだけサーバの耐障害性が向上することとなる。

【0071】なお、本発明に係るサーバに処理を実行さ



せるための各種プログラムは、上記主記憶装置203及び補助記憶装置205の少なくともいずれか一方に記憶（記録）される。

【0072】したがって、本サーバに処理を実行させるための本発明に係るプログラムを記録した記録媒体は、上記主記憶装置203及び補助記憶装置205の少なくともいずれか一方が該当することになる。

【0073】ここで、本発明における、システムに適用されるプログラムとは、システムを構成するコンピュータとしての端末（携帯電話、モバイル端末含む）、サーバ、データベース及び装置のそれぞれに適用されるプログラム、このようなそれぞれに適用されるプログラムの任意の組み合わせ及びこのようなそれぞれに適用されるプログラムの全体のいずれかに該当する。

【0074】また、データベースとは、一般的には情報（データ）の集合を意味するが、本明細書では、このような概念的な意味のみならず、データベースという場合には、情報を格納した物理的な、ハードディスク等の磁気記録媒体や光ディスクなどの光記録媒体等のことをも意味するとする。

【0075】ただし、データベースの区分には、情報の概念的な区分が重要であって、物理的な記録媒体の区別は関係がない。よって、複数のデータベースという場合には、例えば1つの磁気ディスクや光ディスクの中に格納された概念的に複数の情報の集合体の場合があり、1つのデータベースという場合には、複数の磁気ディスクや光ディスクの中に格納された概念的に単数の情報の集合体の場合がある。

【0076】次に、図1に示される端末102について、図3を参照して説明する。図3は、図1に示される端末102の外観斜視図である。ただし、以下の端末102の内部構成の説明は、図1に示される携帯電話103、モバイル端末104及びパソコン105の内部構成の説明にも適用できるものである。

【0077】図3に示されるように、端末102は、種々の機能を具備した装置である。まず、コイン投入口301及び紙幣挿入口302は、データ記録媒体101に格納された画像データのプリントなどの処理を受注した際に、発注者から入金をさせ、プリントなどの処理に対する精算を行なう。

【0078】また、端末102は、メモリーリーダー305が備えられ、このメモリーリーダー305は例えばデジタルカメラなどで撮影した画像データを格納したデータ記録媒体101を挿入する。

【0079】そして、挿入されたデータ記録媒体内の画像データは、メモリーリーダー305により読み取られ、端末102の本体内部に格納され、さらに外部に送信される。

【0080】また、端末102の略前面に設けられている操作ディスプレイ307はタッチパネル構成となつて

おり、指でタッチすることにより情報の入力が可能であり、本発明の構成要素たる入力手段として機能する。

【0081】また、この操作ディスプレイ307は、情報の入力手段として機能するだけではなく、情報の表示手段としても機能する。

【0082】また、引換証の出口308は、引換証がプリントアウトされて排出される部分であり、プリントの依頼者はここから、引換証を取得することができる。

【0083】また、つり銭出口309はつり銭が出力される部分であり、プリント出口310は、例えばサーバに格納された画像データをプリント指示した場合にプリントが出力される部分である。また、ネットワークケーブル311は、端末102をネットワークに接続する。

【0084】次に、図3に示される端末の内部構成について、図4を参照して説明する。図4は、図3に示される端末の内部ブロック図である。

【0085】図4に示されるように、操作ディスプレイ401は、タッチパネル方式であり、画像を表示する表示装置409及び入力を受け付ける入力装置410からなる。従って、この操作ディスプレイ401は、前述の操作ディスプレイ307と同じである。

【0086】上記入力装置410は、各種データを入力するための部材であり、タッチパネル以外にも、例えばキーボード、マウス、ポインティングデバイス、マウスパッド、CCDカメラ、カード読み取り機、紙テープ読み取り装置、磁気テープ装置等が考えられる。

【0087】また、後述する本発明の構成要素たる引換証をプリントアウトして発行するプリンタ402を備える。

【0088】また、端末全体の動作を制御するためのCPU403を備える。

【0089】また、それぞれ前述のコイン投入口301及び紙幣挿入口302として機能する硬貨処理装置411及び紙幣処理装置412を備える金銭処理装置404を備える。

【0090】また、データを一時的に格納する、例えばRAMなどにより構成されるメモリ405を備える。

【0091】メモリ405は、命令を実行するために使われるアドレス可能な記憶空間を指す部材である。このメモリ405は主として半導体記憶素子により構成され、入力したプログラムやデータを格納、保持すると共に、CPU403の指示にしたがい、この格納保持されているデータを例えばレジスタに読み出す。

【0092】また、データ記録媒体受付装置本体の動作を処理するためのプログラム413が記録されたROM406を備える。

【0093】また、ネットワークを介して接続されたサーバやデータベースと情報のやり取りを行なう、通信を行なうための通信装置407を備える。

【0094】ここで、上記各装置は、アドレスバス又は

データベースにより相互に接続されている。

【0095】なお、本発明に係るコンピュータに処理を実行させるための各種プログラム413は、上記ROM406に記憶（記録）されるが、メモリ405にもその一部若しくは全部が記憶されるとしても良い。

【0096】したがって、本コンピュータに処理を実行させるための本発明に係るプログラムを記録した記録媒体は、上記ROM406及びメモリ405の少なくともいずれか一方が該当することになる。

【0097】ここで、本発明における、コンピュータに適用されるプログラムは、データ記録媒体受付装置にのみ適用される場合に限定するものではなく、システムを構成するコンピュータとしての端末（携帯電話、モバイル端末含む）、サーバ、データベース及び装置のそれぞれに適用されるプログラム、このようなそれぞれに適用されるプログラムの任意の組み合わせ及びこのようなそれぞれに適用されるプログラムの全体のいずれかであって良い。

【0098】次に、図1に示される情報管理システムにおける、データ記録媒体とデータベースとの関係について、図5を参照して説明する。図5は、図1に示される情報管理システムにおける、データ記録媒体とデータベースとの関係の概念図である。

【0099】図5に示されるように、本実施形態では、データ記録媒体101と、データベース107との間に対応関係があることが特徴となっている。

【0100】すなわち、図5に示されるように、販売又は配布（有償であっても、無償であっても良い。）されたデータ記録媒体101には、データベース107のうちの一定の、本発明の構成要素たる記憶領域としての領域501が予め確保されており、この領域にデータ記録媒体101内の画像データが格納可能になっている。

【0101】また、確保されたデータベース107上の領域501の容量は、一般的にはデータ記録媒体101の容量と同容量であるが、データ記録媒体101よりも大きい又は小さい容量であっても良い。

【0102】次に、図1に示されるデータ記録媒体101に格納される情報の構成について図6を参照して説明する。図6は、図1に示されるデータ記録媒体のファイル構造の概念図である。

【0103】図6に示されるように、データ記録媒体は、データ記録媒体を一意に識別するための製造メカにより使用される製造ナンバーデータ601を備える。

【0104】また、データ記録媒体に記録された画像データを処理する処理業者によって、データ記録媒体を一意に識別するためのデータ記録媒体ナンバーデータ602を備える。

【0105】また、データ記録媒体に格納された画像データが送信されるべきサーバのあて先アドレスとしての、サーバIPアドレス603を備える。

【0106】また、データ記録媒体の容量のデータ604を備える。

【0107】また、デジタルカメラで撮像して入手したデジタル画像や、ホームページ等から入手したデジタル画像のデータ605、606を備える。データ記録媒体に格納されるこれらデジタル画像のデータは、データ記録媒体の容量が許す限り、ゼロ又は1以上の任意の数であって良い。

【0108】このように、本実施形態のデータ記録媒体は、そのファイル構造の中に、予め、画像データを送信させるべきサーバのあて先アドレスを備えている。

【0109】ここで、上記あて先アドレスとして、図6に示される例では、IPv4の32ビットのアドレスを例にしているが、本実施形態は、IPv6の128ビットのアドレスであっても同様に適用できる。

【0110】さらに、プロトコルとしてTCP/IPを用いた場合に限定されるものではなく、その他のプロトコルに代えて、又は、その他のプロトコルと共に、本実施形態を適用できる。したがって、あて先アドレスとしても、例えばMACアドレスなども用いることができる。

【0111】ここで、データ記録媒体101には、上述のような情報を格納するのみではなく、端末102上又はパソコン105上で実行される各種プログラムを格納するとして良い。

【0112】すなわち、データ記録媒体101には、格納されている画像データをあて先アドレスに示されるサーバに送信させるための送信プログラムや、World-Wide Webを閲覧するためのプログラムや、サーバに格納された画像データに対するプリント処理を発注するためのプログラムや、決済方法をユーザに選択させるための決済選択プログラムが記録されているとして良い。

【0113】上記プログラムをデータ記録媒体101が格納すると、データ記録媒体101を挿入する端末102やパソコン105などにこれらプログラムが記録されていなくとも、データ記録媒体101を挿入するだけで、端末102やパソコン105がこのプログラムを実行してデータの送信や、WWWのサイトの閲覧や、プリント処理の発注や、決済方法の選択などを実行することができる。

【0114】次に、図1に示される画像データ管理システムの動作について、図7から図20を参照して説明する。図7及び図15は、図1に示される画像データ管理システムの動作のフローチャートであり、図8から図14及び図16から図20は、図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【0115】まず、本システムの利用者は、図1に示されるデータ記録媒体101を販売店から購入する（ステップS701）。ここで、前述のように、利用者は、デ

ータ記録媒体を購入するのではなく、無償で入手しても良いし、有償又は無償のレンタルで借り受けても良い。

【0116】この際、前述の説明にもあったように、利用者が購入したデータ記録媒体には、予め画像データを送信すべきサーバのあて先アドレスが格納されると共に、サーバ側には、データ記録媒体の画像データを格納するための領域が確保されている。

【0117】次に、利用者は、デジタルカメラやホームページから取り込んだ画像データを購入したデータ記録媒体に格納する（ステップS702）。

【0118】そして、利用者は、画像データが格納されたデータ記録媒体を端末へ挿入する（ステップS703）。

【0119】次に、データ記録媒体が挿入された端末は、例えば図8に示されるような選択画面を表示する（ステップS704）。

【0120】図8においては、利用者に、画像データのネット登録、登録画像データのプリント依頼、その他の問い合わせを選択可能にしている。

【0121】そして、データ記録媒体を挿入したユーザは、まず、画像データのネット登録を選択し、これに基づき、端末は、挿入されたデータ記録媒体の画像データを読み取る（ステップS705）。

【0122】そして、端末は、読み取った画像データのうちの登録する画像データを選択させるため、図9に示されるように一覧を表示する（ステップS706）。

【0123】ここで、全ての画像データを一括して登録可能なように、表示画面に、図9に示されるように、全選択ボタン901を設けても良い。そして、利用者は、自分の選択が終了したら、OKボタン902又は戻るボタン903をタッチする。

【0124】次に、端末は、図10に示されるように、画像データのサーバへの登録を利用者に確認する（ステップS707）。

【0125】そして、画像データを登録させる際に、図11に示されるように、ユーザに、本発明の構成要素たるデータ記録媒体の所有者を識別するための情報としてのIDを、キー配列1102から入力させる（ステップS708）。

【0126】ID入力が行なわれたら、端末は、当該ID、データ記録媒体ナンバーと共に画像データをサーバに送信して、画像データのサーバへの登録依頼を実行する（ステップS709）。

【0127】ここで、ID、データ記録媒体ナンバーと共に画像データをサーバに送信するには、前述の、例えば、図6に示されるサーバIPアドレスに基づいて行なわれる。

【0128】すなわち、端末は、データ記録媒体に格納されたサーバIPアドレスを読み出し、送信すべき画像データをIPパケットにして、格納されたIPアドレス

に示されるあて先に送信する。

【0129】従って、データ記録媒体に格納された画像データは、確実にデータ記録媒体に示されたあて先のアドレスのサーバに到達する。

【0130】ここで、端末とサーバとを接続するネットワークは、上記例ではインターネットであるが、本実施形態はこのような場合に限定されるものではなく、その他の任意のプロトコル（例えば携帯電話専用のプロトコルである、WAP (wireless application protocol) 等に代えて、若しくは組み合わせで実施することができる。

【0131】ここで、利用者が上記IDを有していない場合は、図11に示されるように、新規作成ボタン1101をタッチさせ、図12に示されるように、氏名、電話、E-mailアドレス、生年月日などをキー配列1201から入力させ、利用者登録を実行させる。もちろん、利用者の情報としては上記情報に限定されるものではなく、その他の任意の情報を増減することができる。

【0132】この利用者登録が実行されると、図13に示されるように、端末上に利用者のID（図13では、一例としてABCDEF G123）が表示され、以降、利用者はこのIDを用いてシステムを利用することができる。

【0133】次に、画像データの登録（格納）依頼を受けたサーバは、データ記録媒体ナンバーに基づいて、データベース中の画像データの登録領域を検索し、この登録領域に画像データをIDと関連付けて登録する（ステップS710）。

【0134】すなわち、予め、個々のデータ記録媒体のために確保してある記憶領域に画像データを格納すると共に、この格納した画像データに関する情報として、ID及びデータ記録媒体ナンバーを関連付けて格納する。

【0135】例えば、登録ナンバーを主キーとして、ID、データ記録媒体ナンバー、記憶領域アドレスを要素に持つテーブルを作成し、保管しても良い。

【0136】そして、サーバからの登録完了通知を受けた端末は、その画面上に、図14に示されるように、サーバから送信された登録ナンバー1401を表示し、動作を終える（ステップS711）。

【0137】上記登録ナンバー1401は、サーバに格納された画像データと、サーバの格納場所とを繋げる役割を有するもので、以下に説明するように、登録画像データのプリント処理を実行する際に利用される。

【0138】次に、利用者が、サーバに既に登録されている画像データのプリント処理を依頼する場合の動作について、図15から図20を参照して説明する。

【0139】既にサーバに登録されている画像データのプリント処理を依頼する利用者は、例えば図8に示される登録画像データのプリント依頼をタッチして、プリントを依頼する（ステップS1501）。

【0140】上記プリント依頼を受付た端末は、プリント依頼受付として（ステップS1502）、IDの入力（図16）、登録ナンバーの入力（図17）、プリントする画像データの確認（図18）、プリント条件の指定（図19）、プリント料金の確認（図20）を表示する。

【0141】上記表示画面を確認した利用者は、料金を、図3に示される端末の、コイン投入口301や紙幣挿入口302から入金し、端末が発行した引換証を引換証出口308から入手する（ステップS1503、S1504、S1505）。ここで、端末102に代えて、図1に示される携帯電話103やモバイル端末104やパソコン105に例えばデータ記録媒体の読取装置を具備させて、画像データを読み取るとして一連の動作を実行する場合は、上記入金処理は、例えばクレジットカードの利用や、ネット銀行の利用や、請求書の送付依頼等のネット上での決済処理を利用して良い。もちろん、端末102で、上記ネット上での決済処理を利用しても良い。

【0142】次に、端末は、サーバに対してプリントを依頼し、この依頼を受けたサーバはプリント処理を実行し（ステップS1507）、そのプリント結果を利用者の受け取り場所に送付する。

【0143】そして、利用者は、プリントの受け取り場所にて、引換証と引き換えに、プリント結果を受け取る（ステップS1508）。

【0144】ここで、上記実施形態では、プリント処理をサーバ側で実行しこのプリント結果を利用者が引換証と引き換えに入手するとしたが、このような構成としないで、例えば、プリント処理を受け付けたサーバは、プリントする画像データを端末に送信し、端末がこの画像データに基づいてプリント処理を行い、このプリント結果を例えば図3に示されるプリント出口310から出力するとしても良い。

【0145】また、上記実施形態では、データ記録媒体の画像データを読み取らせる装置として、例えば図1に示される端末102を例に挙げて説明したが、そのほかにも、例えば図1に示される携帯電話103やモバイル端末104やパソコン105にデータ記録媒体の読取装置を具備させて、画像データを読み取るとして一連の動作を実行するとしても良い。

【0146】また、上記実施形態では、データ記録媒体がデジタルカメラと着脱自在である場合を例に挙げて説明したが、データ記録媒体がデジタルカメラに内蔵されている場合であっても、この内蔵されているデータ記録媒体に、上記実施形態で説明したデータ記録媒体と同様の機能を持たせることにより、本実施形態の効果を得ることができることは明白である。

【0147】なお、本実施形態では、データ記録媒体として特に限定はしなかったが、このようなデータ記録媒

体として、例えばコンパクトフラッシュ（CF）、スマートメディア（SM）、メモリスティック（MS）、マルチメディアカード、SDメモ리카ード、PCカード（以上は、登録商標又は商標である。）等を一例としてあげることができる。

【0148】また、これらのデータ記録媒体の容量としては、2MB、4MB、8MB、16MB、32MB、64MB、96MB等が一般的であるが、これら以外の容量であっても良いし、数百MBなどの容量であっても良い。

【0149】もちろん、データ記録媒体のメーカーや規格や容量等は、このような場合に限定するものではなく、その他であっても良い。

【0150】また、端末にプリントを依頼する依頼者は、任意の日時の好きな時にプリント依頼を行なうことができる。ここで、サーバ側で、保管する画像データの保管期限を定めても良い。

【0151】以上説明から明らかなように、本実施形態によれば、販売されるデータ記録媒体には予め、画像データを送信すべきサーバのあて先アドレスが格納されているため、データ記録媒体の利用者は、特に意識することなく、データ記録媒体の画像データを端末やパソコンから読み取らせるだけで、画像データのサーバへの登録（保管）を実行することができる。

【0152】また、画像データを保管するサーバには、販売されるデータ記録媒体のそれぞれに対応した、画像データの登録領域を確保しているため、利用者にとっては、画像データの登録サービスが予め期待できるデータ記録媒体とすると共に、サーバの管理者は、データ記録媒体の画像データの所持人や特性などを容易に管理でき、利便性が向上する。

【0153】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明によれば、データ記録媒体に画像データを送信するサーバのあて先アドレスを格納し、画像データをこのサーバに確実に送信すると共に、データ記録媒体に対応した記憶領域をサーバ上に予め確保して、データ記録媒体の販売や配布を行なっているため、データ記録媒体の所有者は、確実に画像データをサーバ上に格納することができ、画像データの管理効率を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る画像データ情報システムの一実施形態の全体概略図である。

【図2】図1に示されるサーバの内部構成のブロック図である。

【図3】図1に示される端末の外観斜視図である。

【図4】図3に示される端末の内部ブロック図である。

【図5】図1に示される情報管理システムにおける、データ記録媒体とデータベースとの関係の概念図である。

【図6】図1に示されるデータ記録媒体のファイル構造

の概念図である。

【図7】図1に示される画像データ管理システムの動作のフローチャートである。

【図8】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図9】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図10】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図11】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図12】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図13】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図14】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図15】図1に示される画像データ管理システムの動作のフローチャートである。

【図16】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図17】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図18】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【図19】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

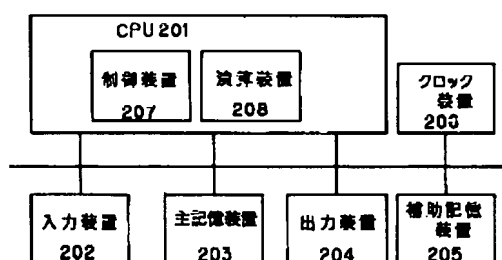
【図20】図1に示される端末に表示される画面の概略図である。

【符号の説明】

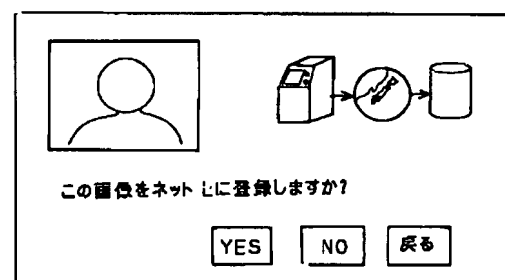
- 101 データ記録媒体
- 102 端末
- 103 携帯電話
- 104 モバイル端末
- 105 パソコン
- 106 サーバ
- 107 データベース
- 108 ネットワーク
- 109 無線基地局

- 201 CPU
- 202 入力装置
- 203 主記憶装置
- 204 出力装置
- 205 補助記憶装置
- 206 クロック装置
- 207 制御装置
- 208 演算装置
- 301 コイン投入口
- 302 紙幣挿入口
- 305 メモリリーダー
- 307 操作ディスプレイ
- 308 出口
- 308 引換証出口
- 309 つり銭出口
- 310 プリント出口
- 311 ネットワークケーブル
- 401 操作ディスプレイ
- 402 プリンタ
- 404 金銭処理装置
- 405 メモリ
- 406 ROM
- 407 通信装置
- 409 表示装置
- 410 入力装置
- 411 硬貨処理装置
- 412 紙幣処理装置
- 413 プログラム
- 501 領域
- 601 製造ナンバーデータ
- 602 データ記録媒体ナンバーデータ
- 603 サーバIPアドレス
- 604, 605, 606 データ
- 901 全選択ボタン
- 902 OKボタン
- 903 戻るボタン
- 1101 新規作成ボタン
- 1102, 1201 キー配列
- 1401 登録ナンバー

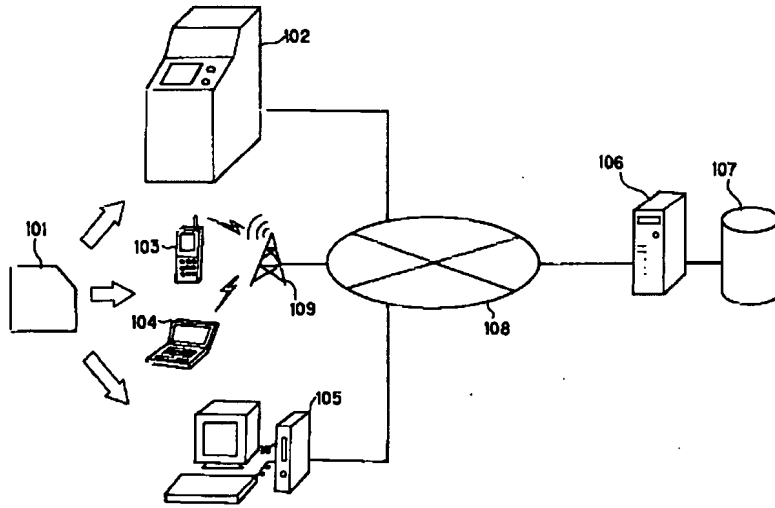
【図2】



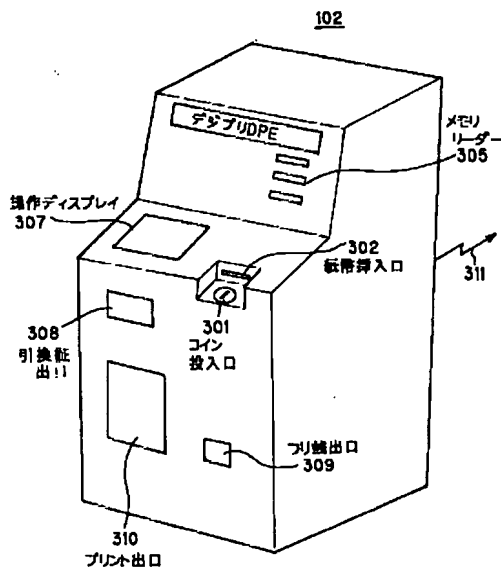
【図10】



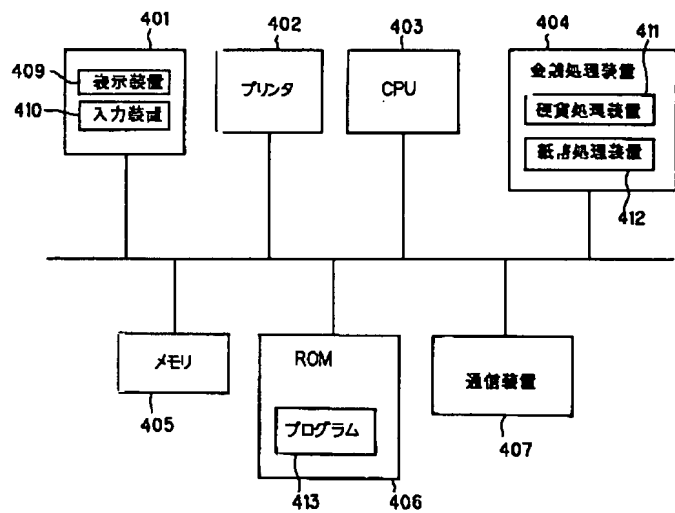
【図1】



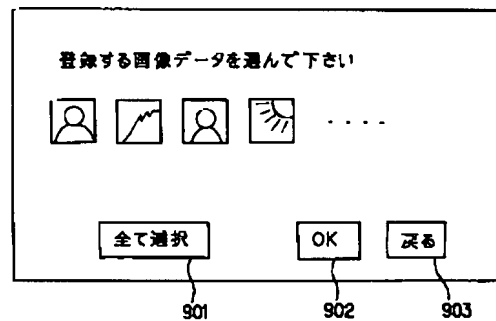
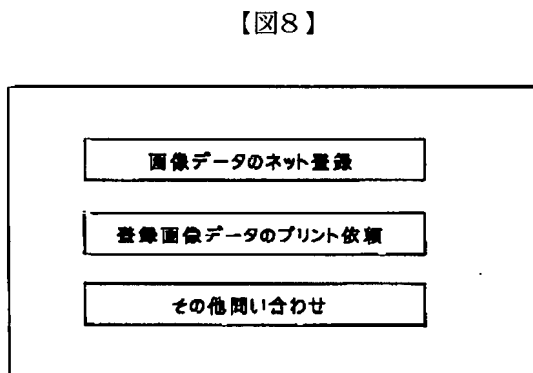
【図3】



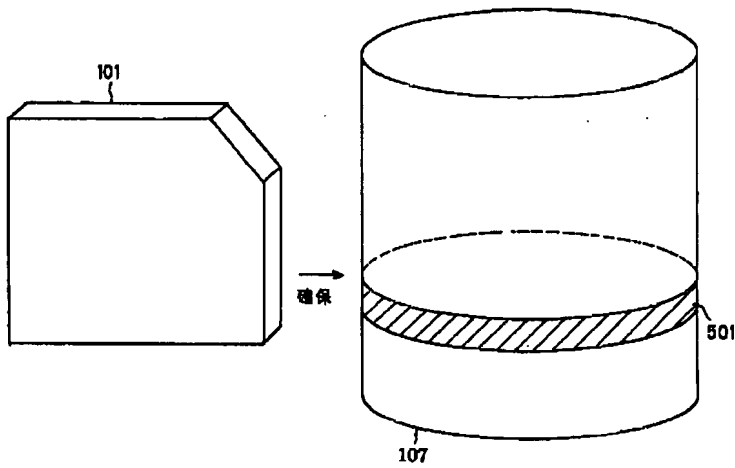
【図4】



【図9】



【図5】



【図6】

メーカー名		601
製造No.	5: C04BCA	602
データ記録媒体 No.	ABC12345	603
サーバーIPアドレス	10.99.11.11	604
メディア容量 (MB)	64	605
...	...	606
画像データ	Pic 00001	
画像データ	Pic 00002	
...	...	

【図11】

Figure 11 shows a screen for ID input. The text "IDを入力して下さい" (Please enter ID) is at the top. Below it is an input field. Further down is a button labeled "ID新規作成" (ID New Creation). To the right of the input field is a grid of small squares, labeled 1102. At the bottom are two buttons: "OK" and "戻る" (Back). A label 1101 points to the "ID新規作成" button.

【図12】

Figure 12 shows a registration form. It includes fields for "氏名" (Name), "電話" (Phone), "E-mail", and "生年月日" (Date of Birth). To the right of these fields is a grid of small squares, labeled 1201. At the bottom are two buttons: "OK" and "戻る" (Back).

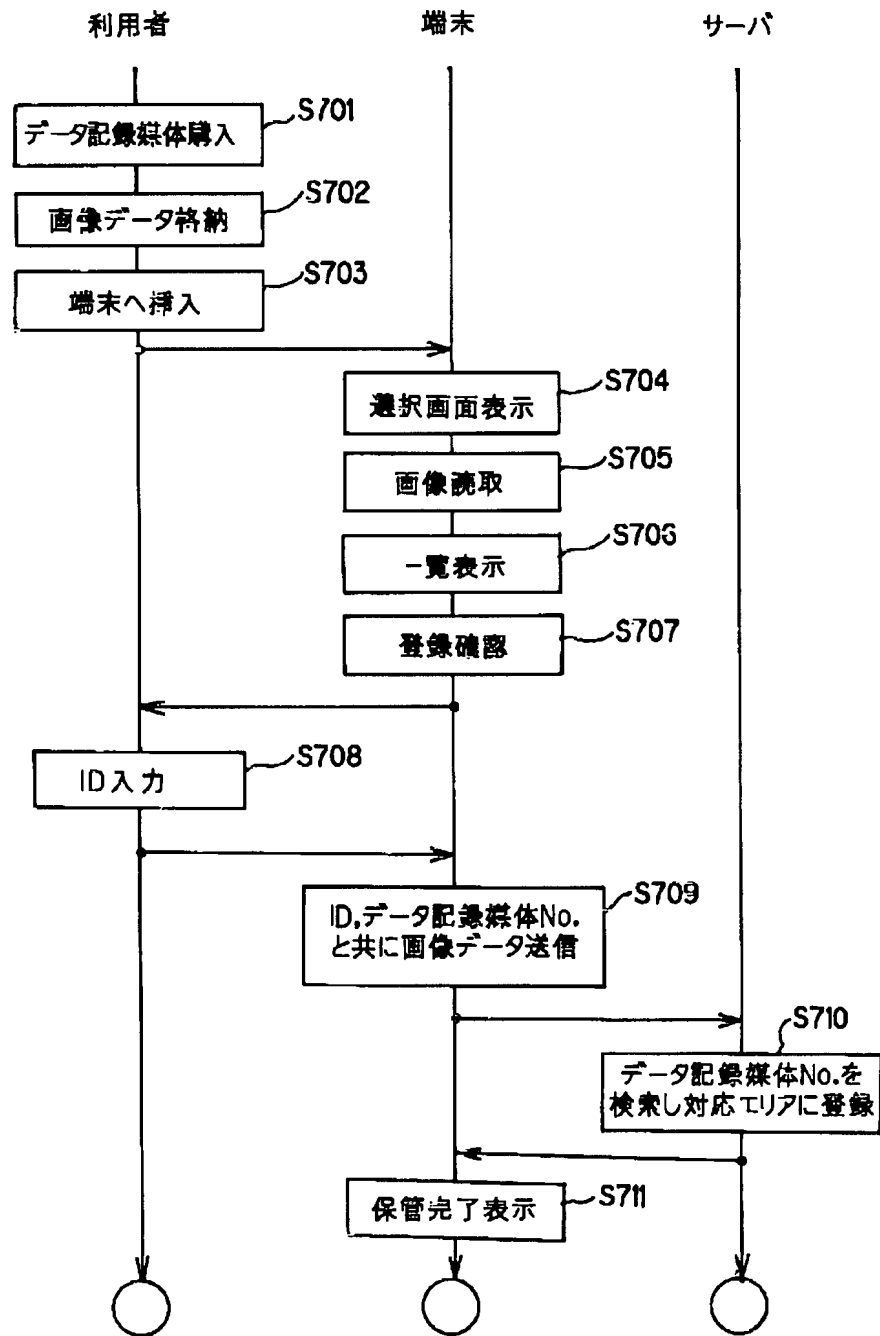
【図13】

Figure 13 shows a confirmation screen. The text "あなたのIDは" (Your ID is) is followed by "ABCDEF6123" and "です。" (is.). At the bottom are two buttons: "OK" and "戻る" (Back).

【図14】

Figure 14 shows a completion screen. The text "画像データの登録が完了しました。" (Image data registration is complete.) is at the top. Below it, "登録No.は" (Registration No. is) is followed by "123456789" and "です" (is.). At the bottom are two buttons: "OK" and "戻る" (Back). A label 1401 points to the registration number "123456789".

【図7】

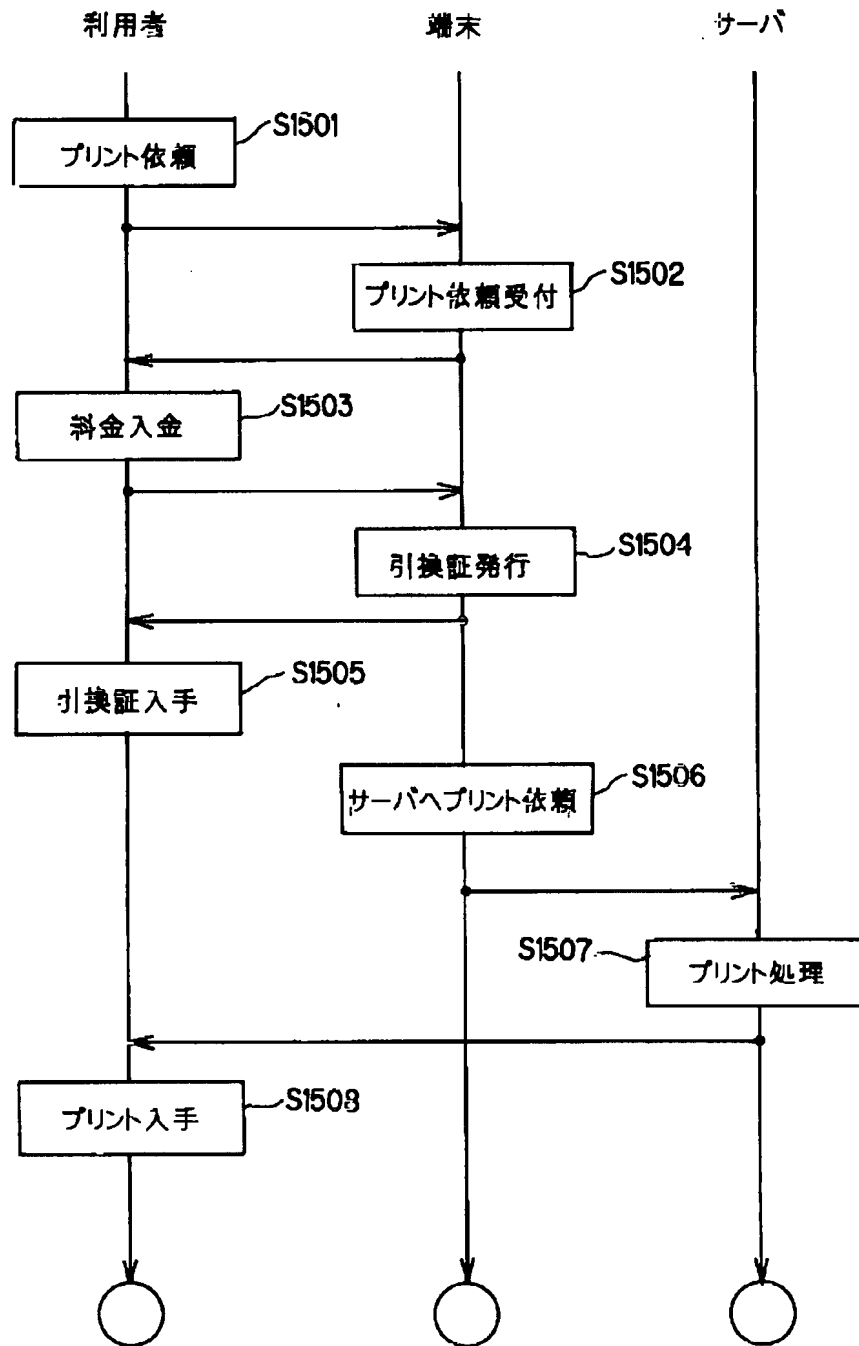


【図18】

A screenshot of a user interface dialog box. At the top, there is a placeholder icon for a person's face. Below the icon, the text reads "この画像のプリント処理を依頼しますか?". At the bottom, there are three buttons: "YES", "NO", and "戻る".



【図15】



【図16】

IDを入力して下さい

OK戻る

【図17】

登録Noを入力して下さい

OK戻る

【図19】

プリントの色補正は?

補正する

補正しない

プリント枚数は?

△▽

プリントサイズは?

指定する

指定しない

OK

戻る

【図20】

プリント料金は

¥ 1150 円

です。

OK

戻る

フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	(参考)
G 0 6 K 17/00		G 0 6 K 17/00	D 5 C 0 6 2
			L
19/00		H 0 4 N 1/00	1 0 7 Z

H04N 1/00

107

G06K 19/00

Q

(72)発明者 青木 康雄  
東京都港区赤坂二丁目17番22号 デジプリ  
株式会社内

Fターム(参考) 5B035 BB09 BC00 CA29  
5B049 AA01 CC05 CC36 FF09 GG04  
GG06 GG07  
5B058 CA23 KA02 KA04 YA20  
5B075 MM23 ND08 NK48 PQ42  
5B082 HA05  
5C062 AA06 AA11 AA29 AB38 AB42  
AC42 AF02 BA04